

災害対策本部情報
令和6年1月4日 19時00分現在
国土交通省中部地方整備局

令和6年能登半島地震 災害対策本部情報(第7報)

※本情報は、速報値のため、今後数値等を修正する可能性があります。

1. 1月4日の活動報告【総合対策班】

①TEC活動（職員51名・のべ145人日、協力業者30名・のべ71人日）

- 先遣隊 1班 職員4名（のべ16人日）、主な活動場所：新潟市内（北陸地方整備局）
砂防班 5班 職員20名（のべ56人日）、協力業者3名（のべ9人日）
活動報告：石川県輪島市内の7箇所／全173箇所を調査完了
道路班 5班 職員20名（のべ60人日）
活動報告：石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の
31箇所／全39箇所の調査完了
港湾先遣隊 1班 職員2名（のべ4人日）
活動報告：金沢港の施設点検完了
応急対策班（給水支援） 2班 職員2名（のべ4人日）、協力業者5名（のべ10人日）
活動報告：（浜松給水車）かほく市役所にて給水支援実施
（名国給水車）氷見ふれあいスポーツセンターで給水支援実施
応急対策班（照明支援） 1班 職員2名（のべ2人日）、協力業者19名（のべ19日）、
活動報告：金沢河川国道事務所へ派遣完了
応急対策班（無人化施工バックホウ） 1班
職員1名（のべ1人日）、協力業者4名（のべ4人日）
活動報告：北陸技術事務所富山出張所へ派遣完了

②本局要員（職員20名・のべ96人日）

- 災害対策本部 15名（のべ75人日） 河川部 2名（のべ6人日）
港湾空港部 3名（のべ10人日）

③災害対策用機械（照明車5台、無人化施工バックホウ1台）派遣

- 中部技術事務所 照明車4台を金沢河川国道事務所へ派遣、照明車1台を珠洲市へ派遣
無人化施工バックホウ1台を北陸技術事務所へ派遣

④物資輸送（給水タンク1,177個、飲料水34,600本/500ml）支援

- 本局 給水タンク1,177個（庄内川の内閣府輸送に便乗）
内閣府輸送飲料水 34,600本/500ml（5万本依頼の残量）

2. 地震概要(気象庁発表)【総合対策班】

- ①発生日時:令和6年1月1日(月) 16時10分頃
 ②震源及び規模:石川県能登地方(深さ:16キロ) マグニチュード7.6 最大震度7
 最大震度5弱以上の地震の回数は13回発生。

○各地の震度

- ・震度5弱 高山市、飛騨市
- ・震度4 名古屋市、半田市、春日井市、津島市、刈谷市、豊田市、西尾市、知立市、高浜市、日進市、愛西市、清須市、弥富市、みよし市、あま市、東郷町、大治町、蟹江町、飛鳥村、美浜町、桑名市、木曾岬町、袋井市、下呂市、白川村、中津川市、大垣市、瑞穂市、郡上市、海津市、輪之内町、諏訪市、茅野市、木曾町

3. 地方公共団体等への支援・連携状況【総合対策班、建設機械班】

- ①TEC-FORCE 派遣状況 健康状態:全員良好(1/3 宿出発時)

【先遣隊】:1班(本局4名)到着済

- R6.01.01 出発
- R6.01.02 北陸地整にて活動
- R6.01.03 北陸地整にて活動
- R6.01.04 北陸地整にて活動

【砂防班】:5班(河川部4名、天上4名、多治見4名、富士4名、沼津4名)到着済

- R6.01.02 出発(河川部、天上、富士、沼津)
- R6.01.03 出発(多治見)
- R6.01.03 石川県庁・金沢河川国道にて翌日以降の調査箇所について打合せ
- R6.01.04 石川県輪島市内の調査対象箇所173箇所のうち、一部を調査。

【道路班】:5班(道路部4名、愛国4名、名四4名、三重4名、北勢4名)到着済

- R6.01.02 出発(道路部、愛国、名四、三重、北勢)
- R6.01.03 石川県庁・中能登土木総合事務所にて翌日以降の調査箇所の打合せ
- R6.01.04 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象箇所39箇所のうち、31箇所を調査。

【港湾先遣隊】:1班(港湾空港部2名)

- R6.01.03 出発
- R6.01.03 輪島市文化会館に支援物資輸送
- R6.01.04 金沢港の施設点検

- ②災害対策車両派遣状況(建機班)

給水車①(浜松河川国道事務所):1台

- R6.01.03 出発

R6.01.03 金沢河川国道事務所にて待機

R6.01.04 かほく市役所にて給水支援

給水車②(名古屋国道事務所): 1台

R6.01.03 出発

R6.01.03 金沢河川国道事務所にて待機

R6.01.04 富山県氷見市内の氷見ふれあいスポーツセンターにて給水支援

照明車①～⑤(中部技術事務所): 5台

R6.01.04 本局で出発式実施後、金沢河川国道事務所に出発

R6.01.04 金沢河川国道事務所に着、待機

R6.01.04 珠洲市へ道路啓開補助のため、1台派遣

無人化施工バックフォウ①(中部技術事務所): 1台

R6.01.04 北陸技術事務所富山出張所に向け出発

R6.01.04 北陸技術事務所に着、待機

③応急復旧資機材、緊急物資の支援状況(総対班)

・1/2

TEC先遣隊及びブルーシート、土嚢袋の支援要請あり。

ブルーシート支援 庄内川:280枚、木曾上:120枚、豊橋:530枚、三重:300枚

土嚢袋支援 庄内川:9400枚、木曾上:350枚、豊橋:1000枚

・1/3

ブルーシート支援 天上:19枚

日建連支援(出発式実施)

支援内訳 ブルーシート:3795枚、防災シート:92枚、土のう袋:4040枚、

保存水(2L×6本):40箱、災害救助用毛布:35枚、バスタオル:48

枚、携帯トイレ:500個、カイロ:300個、懐中電灯:33個、軍手:36枚、

乾電池:416個

港湾空港部支援

支援内訳 ブルーシート20枚、簡易トイレキット800回分、アルファ米等の非常食
飲料水支援

本局:(2L×6本)376箱

三重:(2L×6本)290箱

・1/4

給水タンク1177個を輸送(庄内川の内閣府輸送に便乗)

飲料水

木曾上、多治見、高山、岐阜国、庄内、名国、愛国、名四、木曾下、北勢の飲料水

34,416本/500mlを金沢河川国道事務所に輸送(内閣府輸送飲料水)

④ホットライン構築状況(総対班)

・高山市、飛騨市、下呂市、白川村

⑤リエゾン派遣状況(総対班)

・なし

4. 防災体制・調査状況

①管内調査状況

【河川部】

【河川】

直轄

・河川施設等の被害なし。

<点検の状況>

木曽川上流(木曽一・長良一) 1/2に点検を実施し、異常なし

木曽川上流(他出張所) 1/4 点検予定

木曽川下流 1/4 点検予定

庄内川 1/4 点検予定

県管理

・河川施設等の被害情報なし

【砂防】

直轄

・被害なし

県管理(0件)

・がけ崩れ(0件)

・土石流(0件)

【ダム】

直轄ダム、水機構ダム

・直轄ダム：該当なし

水機構ダム：岩屋、阿木川

・1/1 2ダムにて一次点検を実施。全ダムで異常なし。

・1/3 2ダムにて二次点検を実施。全ダムで異常なし。

利水ダム

中部電力：朝日、秋神、久々野、東上田、西村

関西電力：落合、大井

・1/1 7ダムにて一次点検を実施。全ダムで異常なし。

・1/3 7ダムにて二次点検を実施。全ダムで異常なし

補助ダム

岐阜県：阿多岐、大ヶ洞、丹生川

・1/1 3ダムにて一次点検を実施し異常なし。二次点検の対象は無し。

【海岸】

直轄

・被害なし

県管理

・被害なし

【道路部】

高山国道事務所、岐阜国道事務所、名古屋国道事務所・多治見砂防国道事務所
パトロール完了 異常なし

【港湾空港部】

名古屋港、衣浦港
点検完了 異常なし

【建政部】

国営木曾三川公園
被害なし。(全13拠点開園)
停止していた木曾三川公園センターの展望タワーのエレベーターは1/3より再稼働。

【営繕部】

既存官庁施設：被害報告なし
営繕工事現場：被害報告なし(全工事現場 点検済)

②防災体制

【TEC】1日:4名 2日:40名 3日:40名 4日:50名(4日9時時点)

【災対本部】1日:14名 2日:25名 3日:19名 4日:15名(4日9時時点)

【災害対策本部】

地震 警戒体制 1月1日 16時36分 発令

【応援対策本部】

他地整支援 注意体制 1月1日 16時10分 発令
警戒体制 1月1日 23時30分 発令

【支部】

注意体制:河川部、支部(木曾上、木曾川下流、中部技術)

【応援対策支部】

警戒体制:港湾空港部、浜松河川国道
注意体制:沼津、富士砂防、愛知国道、三重、名古屋国道
岐阜国道事務所【1/1 18:55 注意体制解除】
高山国道事務所【1/1 19:30 注意体制解除】
多治見砂防国道事務所【1/1 19:55 注意体制解除】
道路部【1/1 20:15 注意体制解除】
三重河川国道事務所【1/2 10:35 注意体制解除】
名古屋港湾事務所【1/2 10:30 注意体制解除】
三河港湾事務所【1/2 10:40 注意体制解除】
名古屋港湾空港技術調査事務所【1/2 10:46 注意体制解除】
建政部【1/2 13:00 注意体制解除】
木曾川水系ダム統合管理事務所【1/2 15:00 注意体制解除】
営繕部【1/2 17:15 注意体制解除】
庄内川河川事務所【1/3 1:30 注意体制解除】

③神通川流域の調査の調整

砂防関係:神通川水系砂防事務所が管内の調査・点検を実施
河川関係:岐阜県からの災害関連報告は北陸地整(地域河川課)がとりまとめを実施。
別途調査が必要となった場合も北陸地整にて実施する。